

旧吉田屋酒店

台東区立
下町風俗資料館付設展示場



東京都台東区上野桜木2丁目10番6号



利用案内

入館料 無料
 開館時間 午前9時30分から午後4時30分まで
 休館日 毎週月曜日
 (ただし、月曜日が祝日と重なる場合は、その翌日)
 年末年始(12月29日~1月3日)
 所在地 〒110-0002 東京都台東区上野桜木2丁目10番6号
 電話 03(3823)4408
 交通 東西めぐりん 旧吉田屋酒店下車1分
 千代田線根津駅徒歩10分

THE SHITAMACHI MUSEUM ANNEX

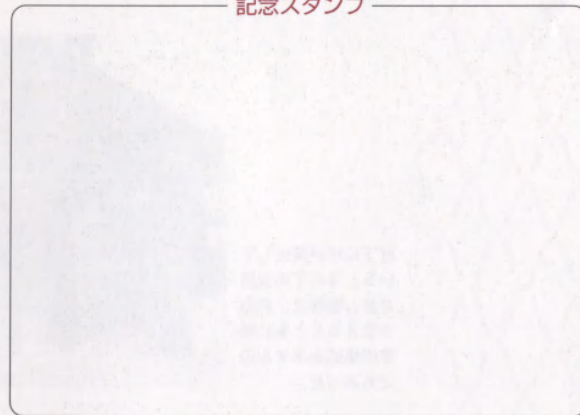
Structural characteristics:

Built in the Meiji era, and is descended from the traditional style of Japanese building for merchant-house in the mid-Edo period (the late 17th century). The house was originally constructed in Yanaka nearby, and moved here in 1987.

The architectural style is DASHIGETA-ZUKURI (the projecting girder style) supporting the main eaves with the left and right brackets, and the front entrance is opened and shuttered with AGEDO (a sash door) to be slid up and down along the vertical grooves.

OPEN From 9:30 a.m. to 4:30 p.m.
 CLOSED Every Monday (In case a national holiday falls on a Monday, it is open, but the following Tuesday will be substituted for the day off.)
 December 29 through January 3.
 ADMISSION Free.
 ADDRESS 2-10-6, Ueno-Sakuragi, Taito-Ku, Tokyo 110-0002
 TEL 03 (3823) 4408

記念スタンプ



台東区立 下町風俗資料館付設展示場

吉田屋酒店は、旧谷中茶屋町(現谷中六丁目)の一角にあった江戸時代以来の老舗で、昭和六一年まで営業していました。台東区により当地に移築され、下町風俗資料館付設展示場として、昭和六二年(一九八七)五月に公開されました。

この建物は明治四三年(一九一〇)に新築して、昭和一〇年(一九三五)に階段の付替えや正面入口のガラス戸の新設など一部を改装していますが、江戸商家の建築様式を伝えています。正面は一・二階とも軒下に桁を張り出した「出桁(だしげた)造り」で、一階の出桁を二重にして商家特有の長い庇(ひさし)を支えています。出入り口には横長の板戸や格子戸を上げ下げして開閉する「揚戸(あげど)」を設け、間口を広く使って酒樽など商品の運搬・販売に都合のよい構造となっています。板戸と格子戸は中柱の溝にそって上下させました。前土間形式で、一階は商品陳列や販売をするスペースと番頭が商品や金銭の出し入れを記録する帳場で、酒のほか醤油、塩、砂糖も扱い、二階は主に住み込みの店員の部屋として使われていました。

平成元年には一階店舗と二階部分及び道具・文書類が台東区指定有形民俗文化財となっています。なお展示資料はすべて区内外の方々から寄贈されたものです。

施設概要

建築面積 一〇八.六八平方メートル
延床面積 二一九.〇八平方メートル
構造 木造、地上二階
高さ 七.五五メートル



こも樽や陶製の樽の日本酒は、枡・徳利で量って販売した



清酒・ビール・製糖会社などのポスターや看板



軒下に桁が張出している。その下の重厚な差し鴨居は、荷重を支えとともに商家の格式を示すものでもあった



明治時代の商家建築、旧吉田屋酒店